

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和2年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-3

5-Ⅱ-3

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	伝統文化の記録保存と情報発信
節	Ⅱ.伝統文化・地場産業の振興		
事業(施策)名	3 伝統文化記録保存	事業主体	佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡文化財団
事業概要	【事業目的】	○ 地域の伝統文化の映像記録保存により、伝統文化の保存継承を図る。	
	【事業内容】	○ 島内各地で行われている祭りや地域の伝統文化・伝承を映像により記録保存を行い、地域文化のデータベースを構築する。	
事業計画と実績	【R2年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 佐渡文化財団と連携を図りながら、佐渡の伝統芸能を把握し、映像記録等のデータ保存を行っていく。</li> <li>● 伝統芸能の保存継承に繋げるため、webページ「佐渡芸能アーカイブ」に掲載されている祭り等の告知や、保存したデータを積極的にテレビや雑誌等で活用してもらい、佐渡の伝統芸能の魅力を発信する。</li> </ul>	
	【R2年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Webサイト「佐渡芸能アーカイブ」にて伝統芸能や集落に伝わる神事芸能を紹介した。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、芸能団体等の活動が自粛されたことでデータベース更新に至っていない。</li> <li>● Webサイト「佐渡芸能アーカイブ」掲載の映像をテレビや雑誌等で紹介。(TBSテレビ「東大王」ほか4件)</li> </ul>	
課題・今後の取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、伝統芸能や集落に伝わる神事芸能等の活動が自粛され、今後の活動の見通しが見えない状況から、映像による記録保存や地域文化のデータベース化に取組めない状況である。</li> </ul>	
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 伝統文化記録保存事業として、コロナ渦での自粛ムードから今後の伝統文化の保存・継承のため、現状把握の調査を行い、伝統芸能団体の分析や記録画像の収集を行う。</li> </ul>	
事業評価	【事業の達成度】	◇ 概ね計画どおり、目標を達成できたことからBとした。	
	【事業実施の効果】	[ a・b・c ]	
	【総合評価】	[ A・B・C ]	

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。